

5.0

2019年5月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月9日

上場会社名 株式会社ハニーズホールディングス 上場取引所

コード番号 2792

URL http://www.honeys.co.jp

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江尻 義久

(役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 西名 問合せ先責任者 定時株主総会開催予定日 2019年8月20日

孝 配当支払開始予定日

0.6

(TEL) 0246-29-1111

2019年8月21日

7.5

2019年8月21日 有価証券報告書提出予定日

決算補足説明資料作成の有無 有

決算説明会開催の有無

有 (機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

(%表示け対前期増減率)

1. 2019年5月期の連結業績(2018年6月1日~2019年5月31日)

(1) 連結経堂成績

7.00

	小只					(/U1X/1/10//1	
	売上高		営業利益		経常利益	益	親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年5月期	49, 728	△5. 2	4, 525	74. 0	4, 661	63. 6	3, 179	_
2018年5月期	52, 441	△3.8	2, 600	11. 3	2, 849	50. 4	195	△52. 7
(注) 包括利益	2019年5月	期	3,261百万円(-%)	2018年5月	期	24百万円(△	96.6%)

潜在株式調整後 総資産 1株当たり 自己資本 売上高 1株当たり 当期純利益 当期純利益率 経常利益率 営業利益率 当期純利益 円銭 円 絓 % % % 2019年5月期 114.10 10.1 12.1 9.1

(参考) 持分法投資損益 2019年5月期 百万円 2018年5月期 百万円

(2) 連結財政状態

2018年5月期

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年5月期	39, 312	32, 750	83. 3	1, 175. 44
2018年5月期	37, 916	30, 048	79. 2	1, 078. 38
/ / + + + + + + + + + + + + + + + + + + 	0010 = 0 #0 0	00 750 750 7510 6		

30,048百万円 (参考) 自己資本 2019年5月期 32,750百万円 2018年5月期

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による	投資活動による	財務活動による	現金及び現金同等物
	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年5月期	5, 117	△1, 109	△806	11, 398
2018年5月期	2, 270	△1, 441	△894	8, 235

2 配当の状況

<u> </u>									
			年間配当金	配当金総額	配当性向	純資産 配当率			
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	(連結)	(連結)	
	円銭	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%	
2018年5月期	_	10.00	_	10.00	20.00	557	285. 5	1.8	
2019年5月期	_	10.00	_	20. 00	30.00	835	26. 3	2. 7	
2020年5月期(予想)	_	20.00	_	20. 00	40.00		34. 8		

3. 2020年5月期の連結業績予想(2019年6月1日~2020年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	売上高		営業利益 経常和		益	親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24, 500	△1.1	2, 200	36. 3	2, 250	34. 1	1, 400	45. 2	50. 24
通期	50, 000	0. 5	5, 000	10. 5	5, 100	9.4	3, 200	0.6	114. 84

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 —社(社名)

、除外 —社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

2019年5月期	27, 900, 000株	2018年5月期	27, 900, 000株
2019年5月期	37, 482株	2018年5月期	35, 962株
2019年5月期	27, 863, 397株	2018年5月期	27, 864, 975株

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年5月期の個別業績(2018年6月1日~2019年5月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	· / ID///IT/I	4-12-0							
		売上高		営業利益		経常利	益	当期純利益	
ı		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
	2019年5月期	33, 796	6. 0	4, 054	33. 5	4, 174	34. 8	3, 277	_
	2018年5月期	31, 877	△22.0	3, 036	106. 2	3, 096	163. 4	△337	_
		1株当た 当期純利		潜在株式調 1 株当たり当期					
Ī			円銭		円銭				
	2010年5日期		117 63	_					

(2) 個別財政状態

2018年5月期

(= 7 1E // 1/10 / 1/10 ·							
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産			
	百万円	百万円	%	円 銭			
2019年5月期	41, 876	32, 812	78. 4	1, 177. 67			
2018年5月期	39, 599	29, 702	75. 0	1, 065. 96			

(参考) 自己資本

2019年5月期 32,812百万円

2018年5月期

29.702百方円

2. 2020年5月期の個別業績予想(2019年6月1日~2020年5月31日)

△12. 12

個別業績予想につきましては、2018年3月1日より持株会社に移行しており、投資情報としての重要性が大きくないと判断されるため記載を省略しております。

- ※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、次頁以降の添付資料をご覧ください。

・当社は2019年7月9日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容(音声)については、当日使用する決算説明会資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1)当期の経営成績の概況	2
(2)当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4)今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1)連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(表示方法の変更)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. その他	17
(1) 販売の状況	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、夏場にかけて自然災害が相次いで発生し景気の下押し圧力となったことに加え、米中貿易摩擦の不透明感が輸出や設備投資の伸びを抑制し、力強さに欠ける緩やかな景気回復が続きました。

当社グループが属する婦人服専門店業界は、西日本豪雨や7月の猛暑など自然災害に加え、冬物の実売期に暖冬傾向が続くなど厳しい状況が続きました。

このような状況の中、当社グループにおきましては、顧客満足度の向上を目指し、商品の品質と価格のバランスに意を注ぐとともに、適期の商品投入などMDの精度アップを図りました。また、店舗におきましては、活気と明るさに溢れた魅力ある店づくりに取組みました。

ミャンマーの製造子会社であるHoneys Garment Industry Limitedにおきましては、当社グループに高品質の商品を 安定供給するため、生産性の向上に取組みました。

なお、中国子会社である好麗姿(上海)服飾商貿有限公司につきましては、2018年9月末までに全ての店舗を閉鎖 し、清算を開始しました。

当連結会計年度の経営成績は以下の通りです。

E相会計 十及り配合								
		2018年5月期 連結会計年度 (2017年6月1日から 2018年5月31日まで)	2019年5月期 連結会計年度 (2018年6月1日から 2019年5月31日まで)	増減	増減率			
売上高	(百万円)	52, 441	49, 728	△2, 712	△5.2%			
営業利益	(百万円)	2,600	4, 525	1, 924	74.0%			
経常利益	(百万円)	2, 849	4, 661	1,811	63.6%			
親会社株主に帰属 する当期純利益	(百万円)	195	3, 179	2, 984	_			

連結店舗数	(店舗数)	1,090	865	△225	△20,6%
建 相/自 開 数	()口 时 教()	1,090	000	△∠∠∪	

当連結会計年度におきましては、売上高497億28百万円(前連結会計年度比5.2%減)、営業利益45億25百万円(同74.0%増)、経常利益46億61百万円(同63.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益31億79百万円(前連結会計年度の親会社株主に帰属する当期純利益は1億95百万円)となりました。

売上高につきましては、国内は、品質と価格のバランスが幅広い年齢層の支持を得て客数が増加し、増収となりましたが、中国において全店舗を閉鎖した結果、減収となりました。

店舗展開につきましては、国内においては引き続きスクラップアンドビルドを進めた結果、当連結会計年度末における店舗数は5店舗減少し865店舗となりました。中国子会社である好麗姿(上海)服飾商貿有限公司においては、220店舗全てを閉鎖しました。

収益面につきましては、国内においては既存店売上高が10か月連続して前年実績を上回ったことに加え、アセアン 生産比率の拡大により高い売上総利益率を維持することができたことから、大幅増益となりました。なお、中国においては、不採算の小売事業から完全撤退した結果、損失額は減少しました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

(日本)

日本における売上高は486億25百万円(前連結会計年度比4.8%増)、営業利益は49億59百万円(同34.6%増)となりました。幅広い年齢層を対象とするブランドイメージが徐々に浸透しつつあること、サイトをリニューアルしたEコマース事業が売り上げを伸ばしたことなどにより売上高が増加しました。また、売上高の増加に加え、ミャンマー自社工場の商品がジャケットやコートなど布帛の売れ筋をけん引したこと、タイムリーな商品投入により過度な値下げ競争を回避できたことなどにより増益となりました。

(中国)

中国における売上高は11億3百万円(前連結会計年度比81.8%減)、営業損失は3億77百万円(前年同期の営業損失は10億11百万円)となりました。上期中に事業を終了したことに加え、計画に沿って清算業務を進めた結果、損失額は大幅に減少しました。

(その他)

報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ミャンマー現地法人の事業活動を含んでおります。当連結会計年度における営業利益は78百万円(前年同期は営業損失1億9百万円)となりました。ミャンマー現地法人においては、縫製ラインのリーダー教育を強化するとともに、縫製経験のある従業員の確保に注力した結果、生産性が向上しました。

(注) 好麗姿(上海)服飾商貿有限公司の社名は中国語簡体字を含んでいるため、日本語常用漢字で代用しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の状況)

総資産は、前連結会計年度末に比べて、13億95百万円増加して393億12百万円となりました。これは、現金及び預金が増加し、たな卸資産が減少したこと等によるものです。

(負債の状況)

負債は、前連結会計年度末に比べて、13億6百万円減少して65億61百万円となりました。これは買掛金、短期借入金、関係会社事業整理損失引当金が減少したこと等によるものです。

(純資産の状況)

純資産は、前連結会計年度末に比べて、27億2百万円増加して327億50百万円となりました。これは利益剰余金、繰延ヘッジ損益が増加したこと等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ31億63百万円増加し、113億98百万円となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は51億17百万円(前連結会計年度比125.4%増)となりました。

これらは、税金等調整前当期純利益が44億58百万円(同215.4%増)、減価償却費が9億58百万円生じたこと、たな 卸資産が11億91百万円減少したことにより資金が増加したのに対し、法人税等14億72百万円の支払いにより資金が減 少したことが主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、11億9百万円(同23.1%減)となりました。

これらは、差入保証金の回収により3億60百万円資金が増加したのに対し、新規出店および改装に伴う有形固定資産の取得10億80百万円を支出した結果、資金が減少したことが主な要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、8億6百万円(同9.9%減)となりました。

これらは、短期借入金2億47百万円の返済、配当金5億57百万円の支出により資金が減少したことが主な要因であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2015年5月期	2016年5月期	2017年5月期	2018年5月期	2019年5月期
自己資本比率(%)	79. 6	80.6	80. 1	79. 2	83. 3
時価ベースの自己資本比率 (%)	64. 6	79.0	82.4	73. 3	69. 2
キャッシュ・フロー対有利子 負債比率 (%)	11.0	11. 1	30. 2	11. 2	_
インタレスト・カバレッジ・ レシオ(倍)	120. 3	261. 9	82.8	77. 5	913. 6

- (注) 1. 自己資本比率:自己資本/総資産
 - 2. 時価ベースの自己資本比率:株式時価総額/総資産
 - 3. キャッシュ・フロー対有利子負債比率: 有利子負債/営業キャッシュ・フロー
 - 4. インタレスト・カバレッジ・レシオ:営業キャッシュ・フロー/利払い
 - ※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
 - ※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。
 - ※営業キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いにつきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

国内は、実感のない緩やかな景気拡大が続くなか、労働力不足が顕在化し、輸送コストなどほぼすべてのコストが上昇しています。また、Eコマース市場の拡大やシェアリングエコノミーの台頭、減少が続く若者の消費など、アパレル業界を取り巻く経営環境は厳しさを増しています。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、独自のSPAモデルに磨きをかけ、高いアセアン生産比率を活かして幅広い年齢層のお客様に訴求してまいります。

また、素材にこだわり、低価格で価値のある当社グループの強みを活かした商品づくりを継続するとともに、お店の立地環境や特徴に応じた商品の振分けを強化し、店舗の売上増加につなげてまいります。

伸びしろの大きいEコマース事業についても、市場全体の動向をよく見て、自社サイトのユーザビリティを改善してまいります。また、SNSや広告媒体を効果的に活用し、新規ユーザーを獲得するとともに既存会員の深耕を図ってまいります。

これらにより、次期の連結業績見通しにつきましては、売上高500億円(当連結会計年度比0.5%増)、営業利益50億円(同10.5%増)、経常利益51億円(同9.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益32億円(同0.6%増)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社では、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(2018年 5 月31日) ————————————————————————————————————	(2019年5月31日) ————————————————————————————————————
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8, 235, 218	11, 398, 270
売掛金	3, 062, 909	2, 788, 000
たな卸資産	8, 317, 844	7, 109, 82
未収還付法人税等	90, 664	143, 22
為替予約	66, 997	639, 85
その他	647, 327	411, 03
貸倒引当金	△6, 117	△33, 85
流動資産合計	20, 414, 845	22, 456, 35
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15, 341, 164	15, 427, 60
減価償却累計額	△9, 065, 021	$\triangle 9, 158, 73$
建物及び構築物(純額)	6, 276, 142	6, 268, 87
機械装置及び運搬具	426, 354	451, 81
減価償却累計額	△335, 699	△358, 23
機械装置及び運搬具(純額)	90, 655	93, 57
土地	2, 123, 077	2, 159, 79
建設仮勘定	46, 784	17, 45
その他	2, 836, 364	2, 902, 81
減価償却累計額	$\triangle 1,996,495$	△2, 104, 99
その他(純額)	839, 869	797, 82
有形固定資産合計	9, 376, 529	9, 337, 51
無形固定資産		
その他	379, 495	319, 48
無形固定資産合計	379, 495	319, 48
投資その他の資産		
投資有価証券	44, 082	35, 97
繰延税金資産	960, 682	606, 87
差入保証金	6, 723, 259	6, 557, 39
その他	25, 422	24, 15
貸倒引当金	△7, 367	△24, 94
投資その他の資産合計	7, 746, 079	7, 199, 45
固定資産合計	17, 502, 103	16, 856, 46
資産合計	37, 916, 949	39, 312, 81

	前連結会計年度 (2018年5月31日)	当連結会計年度 (2019年 5 月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	619, 972	344, 882
短期借入金	253, 950	_
未払法人税等	822, 566	727, 146
ポイント引当金	4, 880	15, 580
関係会社事業整理損失引当金	432, 096	62, 134
資産除去債務	56, 897	12, 622
未払費用	2, 084, 158	2, 175, 731
その他	1, 092, 500	719, 814
流動負債合計	5, 367, 022	4, 057, 913
固定負債		
退職給付に係る負債	969, 458	962, 359
資産除去債務	1, 522, 451	1, 525, 802
その他	9, 811	15, 825
固定負債合計	2, 501, 720	2, 503, 987
負債合計	7, 868, 743	6, 561, 900
純資産の部		
株主資本		
資本金	3, 566, 800	3, 566, 800
資本剰余金	3, 941, 910	3, 941, 890
利益剰余金	22, 109, 043	24, 731, 162
自己株式	△38, 494	△39, 986
株主資本合計	29, 579, 259	32, 199, 865
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14, 079	7, 811
繰延ヘッジ損益	46, 563	444, 699
為替換算調整勘定	280, 147	△15, 615
退職給付に係る調整累計額	128, 156	114, 154
その他の包括利益累計額合計	468, 946	551, 049
純資産合計	30, 048, 206	32, 750, 915
負債純資産合計	37, 916, 949	39, 312, 816

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 連結損益計算書

	前連結会計年度	(単位:千円) 当連結会計年度
	(自 2017年6月1日 至 2018年5月31日)	(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)
売上高	52, 441, 212	49, 728, 379
売上原価	22, 494, 158	21, 038, 156
売上総利益	29, 947, 054	28, 690, 222
販売費及び一般管理費	27, 346, 067	24, 164, 354
営業利益	2, 600, 986	4, 525, 868
営業外収益		
受取利息	3, 809	8, 311
受取配当金	1,010	715
為替差益	77, 881	_
受取地代家賃	21,007	18, 802
受取補償金	17, 597	36, 071
補助金収入	64, 092	86, 449
貸倒引当金戻入額	184	_
雑収入	101, 681	100, 743
営業外収益合計	287, 264	251, 093
営業外費用		
支払利息	28, 529	6, 635
為替差損	_	94, 234
貸倒損失	4, 041	2, 152
雑損失	6, 413	12, 792
営業外費用合計	38, 984	115, 814
経常利益	2, 849, 266	4, 661, 147
特別利益		
固定資産売却益	1,658	443
関係会社事業整理損戻入額	_	52, 227
特別利益合計	1,658	52, 670
特別損失		
固定資産除却損	121, 163	88, 175
減損損失	297, 204	143, 654
関係会社事業整理損	1, 012, 636	_
その他	6, 611	23, 801
特別損失合計	1, 437, 615	255, 631
税金等調整前当期純利益	1, 413, 309	4, 458, 186
法人税、住民税及び事業税	1, 251, 449	1, 343, 559
法人税等調整額	△33, 307	△64, 767
法人税等合計	1, 218, 142	1, 278, 791
当期純利益	195, 167	3, 179, 394
非支配株主に帰属する当期純利益	-	_
親会社株主に帰属する当期純利益	195, 167	3, 179, 394

連結包括利益計算書

		(単位:千円)_
	前連結会計年度 (自 2017年6月1日 至 2018年5月31日)	当連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)
当期純利益	195, 167	3, 179, 394
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3, 811	△6, 267
繰延ヘッジ損益	△115, 374	398, 135
為替換算調整勘定	△22, 546	△295, 762
退職給付に係る調整額	△36, 077	△14, 002
その他の包括利益合計	△170, 185	82, 102
包括利益	24, 981	3, 261, 497
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	24, 981	3, 261, 497
非支配株主に係る包括利益	_	_

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年6月1日 至 2018年5月31日)

		株主資本						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
当期首残高	3, 566, 800	3, 941, 898	22, 471, 189	△35, 642	29, 944, 245			
当期変動額								
剰余金の配当			△557, 313		△557, 313			
親会社株主に帰属する当期純利益			195, 167		195, 167			
自己株式の取得				△2, 905	△2, 905			
自己株式の処分		12		53	65			
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)					_			
当期変動額合計	_	12	△362, 145	△2,852	△364, 986			
当期末残高	3, 566, 800	3, 941, 910	22, 109, 043	△38, 494	29, 579, 259			

		その他の包括利益累計額				
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	純資産合計
当期首残高	10, 268	161, 937	302, 693	164, 233	639, 132	30, 583, 378
当期変動額						
剰余金の配当					_	△557, 313
親会社株主に帰属す る当期純利益					_	195, 167
自己株式の取得					_	△2, 905
自己株式の処分					_	65
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)	3, 811	△115, 374	△22, 546	△36, 077	△170, 185	△170, 185
当期変動額合計	3, 811	△115, 374	△22, 546	△36, 077	△170, 185	△535, 172
当期末残高	14, 079	46, 563	280, 147	128, 156	468, 946	30, 048, 206

当連結会計年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)

		株主資本						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
当期首残高	3, 566, 800	3, 941, 910	22, 109, 043	△38, 494	29, 579, 259			
当期変動額								
剰余金の配当			△557, 274		△557, 274			
親会社株主に帰属する当期純利益			3, 179, 394		3, 179, 394			
自己株式の取得				△1,685	△1,685			
自己株式の処分		△20		192	172			
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)					_			
当期変動額合計	_	△20	2, 622, 119	△1, 492	2, 620, 606			
当期末残高	3, 566, 800	3, 941, 890	24, 731, 162	△39, 986	32, 199, 865			

	その他の包括利益累計額					
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	純資産合計
当期首残高	14, 079	46, 563	280, 147	128, 156	468, 946	30, 048, 206
当期変動額						
剰余金の配当					_	△557, 274
親会社株主に帰属する当期純利益					_	3, 179, 394
自己株式の取得					_	△1, 685
自己株式の処分					_	172
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)	△6, 267	398, 135	△295, 762	△14, 002	82, 102	82, 102
当期変動額合計	△6, 267	398, 135	△295, 762	△14,002	82, 102	2, 702, 709
当期末残高	7, 811	444, 699	△15, 615	114, 154	551, 049	32, 750, 915

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	 前連結会計年度	(単位:千円) 当連結会計年度
	前建和云訂平及 (自 2017年6月1日	(自 2018年6月1日
	至 2018年5月31日)	至 2019年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1, 413, 309	4, 458, 186
減価償却費	1, 246, 009	958, 23
減損損失	297, 204	143, 654
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	62, 253	26, 908
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△26 , 118	45, 76
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△11,815	10, 699
関係会社事業整理損失引当金の増減額 (△は減 少)	426, 991	△359, 15′
受取利息及び受取配当金	△4, 819	△9, 02
支払利息	28, 529	6, 63
固定資産除却損	121, 163	88, 17
関係会社事業整理損	258, 837	-
売上債権の増減額(△は増加)	325, 686	260, 48
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△64 , 925	1, 191, 68
仕入債務の増減額(△は減少)	△313, 517	△511, 08
未払金の増減額(△は減少)	△114, 669	△18, 93
未払費用の増減額(△は減少)	△33, 532	99, 03
未収消費税等の増減額(△は増加)	△30, 136	242, 71
未払消費税等の増減額(△は減少)	167, 692	△78, 65
その他	△231, 709	30, 78
小計	3, 516, 436	6, 586, 09
利息及び配当金の受取額	4, 819	9, 02
利息の支払額	△29, 303	△5, 60
法人税等の支払額	$\triangle 1, 221, 471$	$\triangle 1, 472, 01$
営業活動によるキャッシュ・フロー	2, 270, 480	5, 117, 50
と 資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 1, 459, 535$	△1, 080, 24
無形固定資産の取得による支出	△17, 966	△57, 84
投資有価証券の取得による支出	△866	△91
差入保証金の差入による支出	$\triangle 278,625$	△198, 40
差入保証金の回収による収入	450, 829	360, 62
資産除去債務の履行による支出	△113, 303	△105, 02
その他	△22, 166	△27, 20
	△1, 441, 635	△1, 109, 02

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (自 2017年6月1日 至 2018年5月31日)	当連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△334, 600	△247, 800
自己株式の取得による支出	△2, 839	△1,639
自己株式の処分による収入	66	177
配当金の支払額	△557, 313	△557, 274
その他	△67	△50
財務活動によるキャッシュ・フロー	△894, 753	△806, 587
現金及び現金同等物に係る換算差額	20, 821	△38, 845
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△45, 086	3, 163, 052
現金及び現金同等物の期首残高	8, 280, 305	8, 235, 218
現金及び現金同等物の期末残高	8, 235, 218	11, 398, 270

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)を当連結会計年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」109,732千円は、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」960,682千円に含めて表示しております。

(連結貸借対照表)

前連結会計年度において、「流動負債」の「支払手形及び買掛金」に含めて表示していた「買掛金」は、当連結会計年度より「支払手形」の残高がないため、「買掛金」として表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動負債」の「支払手形及び買掛金」に表示していた 860,812千円は、「買掛金」619,972千円、「その他」240,839千円として組替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に婦人衣料及び服飾雑貨の企画、製造並びに販売を行っており、国内においては当社が衣料品及び服飾品の企画を、株式会社ハニーズ(連結子会社)及び海外(中国)においては好麗姿(上海)服飾商貿有限公司(連結子会社)が、それぞれ販売を担当しております。

また、Honeys Garment Industry Limited (連結子会社) は、海外(ミャンマー)において婦人衣料の製造を行っております。したがって、当社グループは、製造・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「中国」の2つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」の記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢 価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報 前連結会計年度(自 2017年6月1日 至 2018年5月31日)

					(半世・17)
		報告セグメント			∧ ∌I.
	日本	中国	計	(注)	合計
売上高					
外部顧客への売上高	46, 377, 002	6, 064, 210	52, 441, 212	_	52, 441, 212
セグメント間の内部 売上高又は振替高	150, 599	16, 227	166, 827	1, 029, 672	1, 196, 499
計	46, 527, 602	6, 080, 438	52, 608, 040	1, 029, 672	53, 637, 712
セグメント利益又は損失(△)	3, 684, 944	△1, 011, 339	2, 673, 605	△109, 981	2, 563, 623
セグメント資産	37, 831, 046	1, 746, 911	39, 577, 958	2, 310, 530	41, 888, 489
その他の項目					
減価償却費	962, 788	164, 126	1, 126, 915	116, 916	1, 243, 831
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1, 854, 294	60, 093	1, 914, 388	122, 454	2, 036, 842

⁽注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ミャンマーの現地法人の事業活動 を含んでおります。

当連結会計年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			トその他	
	日本	中国	計	(注)	合計
売上高					
外部顧客への売上高	48, 625, 219	1, 103, 159	49, 728, 379	_	49, 728, 379
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	146, 324	146, 324	1, 448, 267	1, 594, 592
計	48, 625, 219	1, 249, 483	49, 874, 703	1, 448, 267	51, 322, 971
セグメント利益又は損失(△)	4, 959, 887	△377, 860	4, 582, 026	78, 666	4, 660, 693
セグメント資産	40, 266, 455	173, 243	40, 439, 698	2, 312, 365	42, 752, 064
その他の項目					
減価償却費	843, 038	_	843, 038	113, 128	956, 167
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1, 201, 593	_	1, 201, 593	17, 369	1, 218, 963

- (注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ミャンマーの現地法人の事業活動 を含んでおります。
- 4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2, 673, 605	4, 582, 026
「その他」の区分の利益	△109, 981	78, 666
セグメント間取引消去	37, 363	△134, 824
連結財務諸表の営業利益	2, 600, 986	4, 525, 868

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	39, 577, 958	40, 439, 698
「その他」の区分の資産	2, 310, 530	2, 312, 365
セグメント間取引消去	△3, 971, 539	△3, 439, 248
連結財務諸表の資産合計	37, 916, 949	39, 312, 816

(単位:千円)

								_	<u> -/- </u>
その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額		
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	
	減価償却費	1, 126, 915	843, 038	116, 916	113, 128	_	_	1, 243, 831	956, 167
	有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1, 914, 388	1, 201, 593	122, 454	17, 369	_	_	2, 036, 842	1, 218, 963

【関連情報】

前連結会計年度(自 2017年6月1日 至 2018年5月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略 しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位: 千円)

日本	中国	その他	合計
7, 902, 568	_	1, 473, 960	9, 376, 529

3 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略 しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位:千円)

			(1 = 1 1 1
日本	中国	その他	合計
8, 073, 365	_	1, 264, 152	9, 337, 518

3 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年6月1日 至 2018年5月31日)

(単位: 千円)

				(+ <u>1</u> · 1 1)
	日本	中国	その他	合計
減損損失	124, 941	431, 100	_	556, 041

当連結会計年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)

(単位:千円)

	日本	中国	その他	合計
減損損失	136, 011	_	7, 642	143, 654

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年6月1日 至 2018年5月31日) 該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日) 該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年6月1日 至 2018年5月31日) 該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日) 該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2017年6月1日 至 2018年5月31日)	当連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)
1株当たり純資産額	1,078円38銭	1,175円44銭
1株当たり当期純利益	7円00銭	114円10銭

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 - 2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

_ 1 上が当たり当然時間重り昇た玉り温暖では、多十つとは。	, , , , , , , ,	
項目	前連結会計年度 (自 2017年6月1日 至 2018年5月31日)	当連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	195, 167	3, 179, 394
普通株主に帰属しない金額(千円)	_	_
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	195, 167	3, 179, 394
普通株式の期中平均株式数(株)	27, 864, 975	27, 863, 397

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2018年5月31日)	当連結会計年度末 (2019年5月31日)
純資産の部の合計額(千円)	30, 048, 206	32, 750, 915
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	30, 048, 206	32, 750, 915
普通株式の発行済株式数(株)	27, 900, 000	27, 900, 000
普通株式の自己株式数(株)	35, 962	37, 482
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	27, 864, 038	27, 862, 518

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 販売の状況

販売実績

当連結会計年度における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)	前連結会計年度比(%)	構成比(%)
日本	48, 625, 219	104.8	97.8
中国	1, 103, 159	18. 2	2. 2
合計	49, 728, 379	94.8	100. 0

⁽注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

① 当連結会計年度における「日本」セグメントの品目別販売実績は、次のとおりであります。

	品目	金額(千円)	前連結会計年度比(%)	構成比(%)
商	トップス	23, 359, 387	99. 9	48. 0
品	ボトムス	10, 722, 015	96. 5	22. 1
売	外衣	8, 956, 945	143. 4	18. 4
上	雑貨・その他(注)2	5, 559, 996	99. 3	11.4
	小計	48, 598, 346	104. 8	99. 9
賃貸	収入	26, 873	105. 8	0. 1
	合計	48, 625, 219	104.8	100.0

- (注) 1 上記金額には、消費税等は含まれておりません。
 - 2 その他には、ポイント引当金繰入額が含まれております。
- ② 当連結会計年度における「中国」セグメントの品目別販売実績は、次のとおりであります。

品目	金額(千円)	前連結会計年度比(%)	構成比(%)
トップス	461, 599	18. 4	41.9
ボトムス	471, 353	20. 5	42. 7
外衣	160, 244	13. 9	14. 5
雑貨	9, 961	9.3	0.9
合計	1, 103, 159	18. 2	100.0

⁽注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。